

陪

おん バイ

11画 陪 陪 陪 陪 陪

なりたち 崖(崖)の意味のト
ときとの会意形声字。二つに
分かれたように並んでいる崖
や山のこと。一つが他に從つ
ていると見える所から、從う
つきそう・家来(家来)などの意味
に使われる。

いみじゆく
▼從う。つきそう。
陪席：身分の高い人と同席す
ること。

陪乘：身分の高い人のおとも
をして一緒に(車などに)乗
ること。

陪食：身分の高い人と一緒に
食事をする事。

陪審：裁判で一般の人が事実
の認定(有罪か無罪か)を
行う制度。日本にはない。

例 陪審員

▼家来。また、家来の家来。
陪臣：家来のそのまた家来。
陪從：お供となって從うこと。



部

おん フ

11画 部 部 部 部 部

なりたち 邑(邑)の意味のト
ときとの会意形声字。集落を
いくつかに分けて、その一つ
を表したものを。部落のこと。
転じて、全体をいくつかに分
けたその一つ一つを表す時
に使う。

いみじゆく
▼区分けした一つ一つ。
部分：全体を小分けにしたう
ちの一つ。

部門：区分けした一つの部類
部門：この部門には詳しい。
部署：割り当てられた受け持
ちの役目。例 担当部署

部首：漢字の辞書で、字を分
類するために共通した構成
要素に名前をつけたもの。
(偏・旁(ワ))・冠・構えなど。

例え「部」の部首は「阝」(お
おざと)である。

部隊：①軍の一部を成す隊。
②同じ目的で行動する人々。

部下：ある人の下で命令を受
けて行動する人。



豪

おん コウ

14画 豪 豪 豪 豪 豪

なりたち いのししの形をか
たどったままと高との形声字。
体中針のある毛で覆われた動
物。山あらしを表した字。転
じて、つよい・すぐれるの
意味に用いられる。

いみじゆく

▼強い。すぐれている。

豪傑：武勇・腕力にすぐれ、
大胆で物に動じない人。

豪族：その地方に住み、大き
な富と勢力を持った一族。

豪放：気性が大きくて、小さ
なことにこだわらないこと。

例 豪族 磊落(磊落)

酒豪：酒に強く、たくさん飲
む人。

文豪：非常にすぐれた文芸家。
▼勢いが盛んな様子。並はず
れていいこと。

豪雨：激しい勢いで多量に降
る雨。例 集中豪雨

豪華：はなやかで、立派なこ
と。例 豪華な衣装。

豪遊：金にまかせてぜいたく
に遊ぶこと。



高

おん コウ

10画 高 高 高 高 高

なりたち 高樓(たかどの)
の形をかたどった字で、たか
い」という意味を表した指事
字。たかい。転じて、たかめ
る・たかまる」という意味に
使う。

いみじゆく

▼たかい。

高樓：高い建物。高殿。
座高：いすに座った時の高さ。
▼程度が高い。すぐれている。

高遠：考えが深くすぐれてい
ること。例 高遠な理想。

高貴：家柄・身分などが高く
たつとこと。例 高貴な理想。

高価：値段が高いこと。また、
値打ちが高いものこと。

▼相手に関するものを敬って
いう時に使うことば。

高説：相手の意見を敬ってい
う言い方。例 高説をう
けたまわりたい。

▼たかぶる。

高慢：うぬぼれが強く、いば
つて人を見下すこと。

よみかた 高圧・高雅・高潔・
高言・高校・高尚・高僧・高
速・高底・高度・高騰・高台・
高飛車・売上高・最高

高豪



よみかた 豪快・豪気・豪傑・
豪語・豪州・豪胆・豪農・豪
勇・強豪・富豪